

# 第1章 事業の概要

## 1. 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の蔓延防止の観点から、必要最適な感染防護具を購入し、陽性者または濃厚接触要介護者等の住まいに訪問して療養生活を支える訪問看護ステーション等にタイムリーに配布することとした。

## 2. 事業目標

必要適切な感染防護具を購入し必要な時に必要な訪問看護師や訪問介護員等に届けられる仕組みを全国的に構築する。さらに、訪問看護師などが感染防護具を着用し訪問する新型コロナウイルス感染症の陽性者や濃厚接触者が安心・安全な在宅療養生活を継続できるように整える。また、訪問看護師や訪問介護員等ケアチームが感染させない、感染しない、安心してケアを実施できるように体制整備を行う。

## 3. 事業の実施経過と方法

2020年3月、新型コロナウイルス感染症の拡大により訪問看護ステーションの訪問看護師が事業運営に不安を抱えてる状況があった。同時に、COVID-19在宅医療・介護現場支援プロジェクトの代表、吉江悟氏も同様に訪問看護現場で必要な支援は何か検討していた。そこで、日本財団、吉江悟氏、日本訪問看護財団の3者で話し合いを行い、全国の訪問看護ステーションに感染防護具を必要な時に適切に届けられる仕組みづくりが必要だと検討され、日本財団・メットライフ生命保険より助成を受け、事業運営を実施することになった。以下、本事業の実施手順である。

### 1) 打ち合わせ会議の設置

COVID-19在宅医療・介護現場支援プロジェクトの代表、吉江悟氏に参加いただき、感染防護具の内容、準備方法、仕組みづくりなど打ち合わせ会議を開催し検討した。さらに、2020年7月からは全国への配送整備の目的もかねて協力団体を募り検討を行った。

### 2) 感染防護具の封入内容の決定

始めに、打ち合わせ会議の中で、感染防護具の内容をガウン、手袋、マスク、キャップ、エプロン、フェイスシールド等に決定した（巻末資料1）。さらに、どのような対象にどのように準備すると効果的で訪問看護師が安心して療養者宅に訪問できるか検討した。その結果、1人の療養者に訪問している在宅ケアチーム（訪問看護師、訪問介護員、医師など）が1週間利用者に訪問した際に使用する物資を段ボールに入れる事を決定した。さらに、段ボールに入れると中身がわからなくなるため、段ボールの外側に封入物資の内容がわかるように図示した（巻末資料2）。

### 3) 感染防護具の購入

#### ① 第1回購入（4000箱のPPEの準備）

株式会社ウェルファンに委託し、感染防護具等の購入・梱包・全国発送を依頼し運営。本財団のホームページにプロジェクトの申し込みフォーム(巻末資料3)を作成し、2020年7月26日より申込を開始し、全国発送を行った。PPEの準備は随時行われ、最終的に2020年9月7日には4,000箱(巻末資料2,3参照)の準備が整い継続して発送を行った。

#### ② 第2回追加物資購入

2022年2月18日追加物資を購入し、協力団体112箇所へ発送した(巻末資料9)。

#### ③ 第3回追加物資購入

2022年3月追加物資購入(N95マスク、指手消毒剤アルコール、アルコールホルダー)し、東京都2カ所、大阪府1カ所、愛媛県1カ所にKF94マスク、ナーシングマスクを非感染者へ訪問するために配布した。

配布地域	KF94	ナーシングマスク
東京都	3ケース	11箱
東京都	2ケース	7箱
大阪府	2ケース	7箱
愛媛県	2ケース	7箱
合計	9ケース	32箱

### 4. 配送拠点設置

当初全国9ブロックの活動拠点をおき、機能強化型訪問看護ステーション500箇所に活動拠点を設置し、備蓄をおこない、全国発送の予定であった。しかし、全国規模で発送業務を行っているウェルファンに業務委託をおこなう事で500箇所の拠点は不要となった。その為、有志(日本訪問看護認定看護師協議会会員含む)で集まった北海道から沖縄までの113カ所(2021/9/30現在)協力団体(巻末資料7参照)に備蓄を行い対応した。

年/月	協力団体数(延べ数)
2020年8月	25(25)
2020年9月	5(30)
2020年10月	2(32)
2021年1月	2(34)
2021年2月	2(36)
2021年3月	22(58)
2021年4月	27(85)
2021年5月	12(97)

年/月	協力団体数(延べ数)
2021年6月	7 (104)
2021年7月	2 (106)
2021年8月	4 (110)
2021年9月	3 (113)
2021年11月	-1 (112) (閉所のため)
2021年12月	(112)
2022年3月	(112)

## 5. 広報活動

本プロジェクトの周知をおこなう為、2020年7月リーフレット(巻末資料5)を作成し、日本看護協会、全国訪問看護事業協会などの協力を得て全国への周知をおこない、さら本財団ホームページ掲載した。都道府県看護協会(48団体)・都道府県訪問看護ステーション協議会(49団体)・都道府県介護支援専門員協議会(47団体)・都道府県ヘルパー団体(42団体)等にリーフレット(巻末資料5)を配布した。

さらに2021年4月までに申し込み者数が増えなかった為、協力団体と協議し新リーフレット(巻末資料6)を再作成し全国に広報活動をおこなった。

## 6. 申し込み対象の決定

申し込み事業所の条件として、訪問看護ステーション、訪問介護事業所、居宅介護支援事業所、看護多機能型居宅介護事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、療養通所介護(2021年8月6日、対象拡大)を対象とした。

さらに、申し込み療養者の条件を以下とした

- ・療養者(またはその同居家族)が新型コロナウイルスに感染した場合
  - ・療養者(またはその同居家族)が新型コロナウイルスに感染した疑いのある場合
  - ・療養者(またはその同居家族)が新型コロナウイルス感染症による入院から退院してきた場合
- また、特例として、施設などでクラスターが発生した特別養護老人施設などへも配布した。

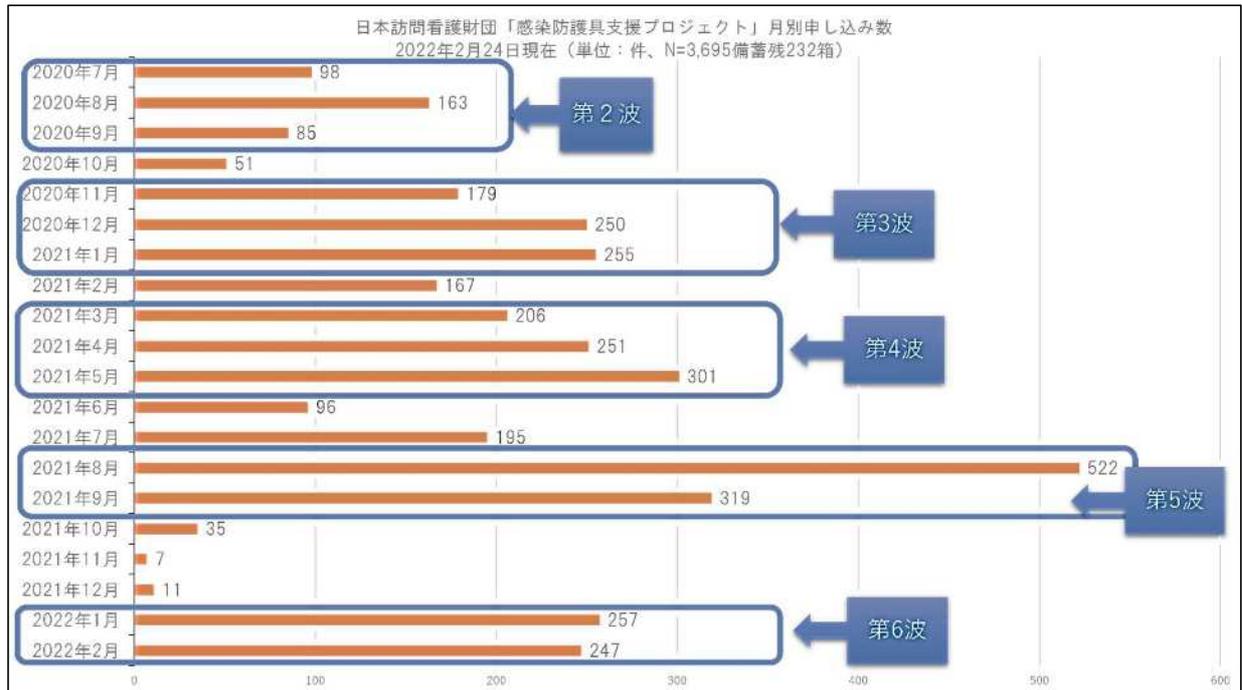
## 7. 申し込み方法の決定

申し込み方法(巻末資料5-2)は、当財団ホームページに申し込みフォームをGoogleフォームで作成しオンラインにて受け付けた。

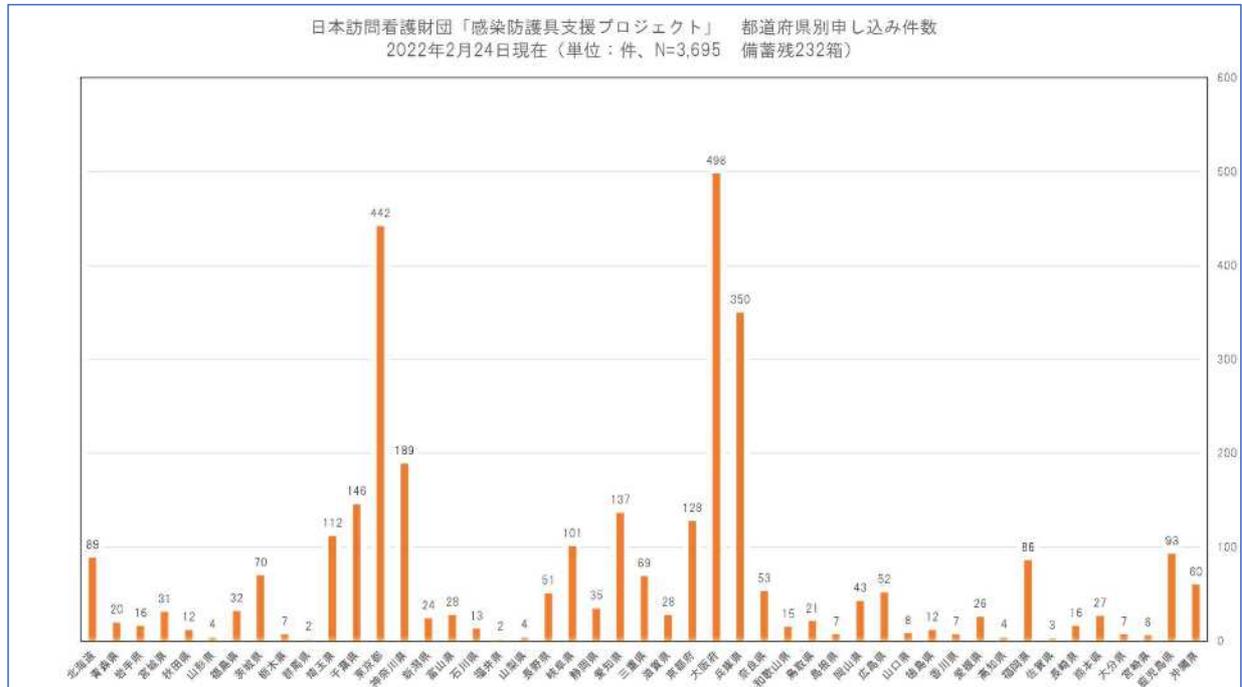
## 8. 月別申し込み状況と県別申し込み状況

2020年7月26日~2022年2月24日まで全国へ3,695箱配送し、その後232箱を全国協力団体に備蓄した。

① 月別申し込み状況



② 県別申し込み状況



## 9. 打ち合わせ会議の開催経過

本事業の進め方や全国のコロナ関連の訪問看護の状況を把握する為に、2020年5月29日～2022年1月25日まで26回の打ち合わせ会議を実施した。月1回協力団体と協議をおこない、全国のコロナ禍の状況を確認した。感染防護具セット（巻末資料1）のウェルファンの在庫が終了後、追加で感染防護具（N95マスク、手指消毒アルコール、アルコールホルダー）を購入し協力団体に配布した。さらに予算残額で追加物資（KF94マスク、ナーシングマスク）購入、訪問看護ST（都内2カ所、大阪1カ所、愛媛1カ所）へ送付し地域貢献へ繋げた。事業の実施経過は以下のとおりである。以下、開催日と議題、協力団体の参加者数を示した。

回数	開催日	議題	参加者数
第1回	2020年5月18日	1.申請書類について 2.今後の流れについて	7名
第2回	2020年5月29日	1.役割分担・今後の対策について 2.全国9ブロックに配送拠点設置について	6名
第3回	2020年6月5日	1.進行表に関する確認と現状報告 2.申し込み内容の修正・加筆	6名
第4回	2020年6月10日	1.進捗状況について 2.他団体への依頼文について 3.広報方法について 4.受付方法・相談体制について	6名
第5回	2020年6月17日	1.進捗状況について 2.ウェルファンとの打ち合わせ（6/16）の内容 3.他団体への依頼文について 4.広報方法について 5.寄付金の経理処理について	6名
第6回	2020年6月23日	1.日本財団の「新型コロナウイルス感染防護具対策支援」について 2.進捗状況について 3.個人情報について	10名
第7回	2020年7月1日	1.感染防護具イメージ図に関して 2.リーフレットに関して 3.申請フォームに関して 4.情報漏えいに関する誓約書に関して 5.公表から申し込みまでのスケジュール 6.段ボールへのイメージ図について	7名
第8回	2020年7月15日	1.新規加入協力団体からの自己紹介 2.感染防護具支援ネットワークに関して 3.進捗状況について	21名

回数	開催日	議題	参加者数
第9回	2020年8月4日	1.協力団体の申し込み状況について 2.感染防護具支援プロジェクト（7/27(月)からの申し込みの状況） 3.アンケートに関して	7名
第10回	2020年8月12日	1.新規加入協力団体からの自己紹介 2.本プロジェクトの目的と協力団体への依頼内容 3. 新型コロナウイルス感染症に対する情報 4. 申し込みに関する進捗状況	26名
第11回	2020年9月23日	1.感染防護具支援プロジェクトの進捗状況 2.協力団体への依頼内容の確認	26名
第12回	2020年10月6日	1.4000箱の使用期限について 2.来年度以降事業を継続した場合の運営体制 3.標準予防策としての（K）N95の調達 4.事前アンケートのデータ受け取りの件	8名
第13回	2020年11月13日	1.感染防護具支援プロジェクトの進捗状況 2.備蓄について	7名
第14回	2020年11月26日	1.感染防護具支援プロジェクトの進捗状況 2.協力団体について	32名
第15回	2021年1月27日	1.協力団体新規参加者の紹介 2.感染防護具支援プロジェクトの進捗状況 3.2月以降の本プロジェクトの事業について 4.全国の状況について	34名
第16回	2021年2月19日	1.本プロジェクトの申し込み者数を増やす為の方策とアンケートの継続の有無について 2.リーフレットの修正について	13名
第17回	2021年2月24日	1.協力団体新規参加者の紹介 2.感染防護具支援プロジェクトの進捗状況 3.3月以降の本プロジェクトの変更について 4.協力団体を増やす為の方策について	28名
第18回	2021年3月24日	1.協力団体新規参加者の紹介 2.感染防護具支援プロジェクトの進捗状況 3.事業の延長に関して（契約期間の延長） 4.備蓄の確認について 5.協力団体を増やす為の方策について	31名
第19回	2021年5月26日	1.感染防護具支援プロジェクトの進捗状況 2.広報活動について（チラシ配布等） 3.申込からアンケートの手順	65名

回数	開催日	議題	参加者数
		4.全国の状況について	
第 20 回	2021 年 6 月 23 日	1.日本財団 担当者様変更に伴うご挨拶 2.感染防護具支援プロジェクトの申込状況 3.協力団体について 4.広報活動について 5.新型コロナウイルス感染症に関する最新情報 6.追加購入の PPE に関して	62 名
第 21 回	2021 年 7 月 28 日	1.協力団体について 2.感染防護具支援プロジェクトの進捗状況 3.訪問看護師による自宅療養者への対応マニュアルの説明 4.陽性者疑いへの PPE の使用について 5.申込を増やす為の方策と近況の報告について	56 名
第 22 回	2021 年 9 月 29 日	1.協力団体について 2.感染防護具支援プロジェクトの進捗状況 3.今後の予定について	66 名
第 23 回	2021 年 10 月 12 日	1.感染防護具支援プロジェクトの進捗状況 2.予算残金での購入物品について	55 名
第 24 回	2021 年 11 月 17 日	1.感染防護具支援プロジェクトの進捗状況 2.在宅での PPPE の使用状況と看護について（病院と在宅の違い） 3.全国の自宅療養者の訪問看護の現状について 4.現状で必要な物資や将来的に第 6 波に備えて必要な物資について	65 名
第 25 回	2021 年 12 月 16 日	1.感染防護具支援プロジェクトの進捗状況 2.感染防護具支援プロジェクトの今後の予定と協力団体について	66 名
第 26 回	2022 年 1 月 25 日	1.感染防護具支援プロジェクトの現状報告 2.第 6 波の現状について報告（各地域より）	70 名

## 10. 事業の実施経過

2020年5月29日より事業を開始し、2022年3月31日をもって感染防護具支援プロジェクト第1弾を終了した。詳細な実施経過は以下の通りである。

時期	内容
2020年5月29日	事業開始（2020年5月29日～2021年3月31日）契約日6月1日
2020年5月～	関係機関によるWeb会議（8月より協力団体も参加）
2020年6月23日	感染防護具の購入・梱包・配送の委託業者 ウェルファン(株)と契約締結
2020年7月1日	事業の広報活動等の協力を関係機関へ依頼 協力団体の募集・選定・就任依頼発送
2020年7月20日	広報活動としてホームページやメールなどに添付するためのリーフレット（巻末資料5）を作成
2020年7月26日	申込受付開始と同時に配送開始 感染防護具支援プロジェクト申込兼事前アンケート回答フォーム 陽性者・濃厚接触要介護者等に対応する訪問看護事業所へ発送開始
2020年8月27日	ウェルファン(株)へ配送状況の視察(資料2)
2020年8月31日	配送拠点となる協力団体へ備蓄分を配送
2020年9月7日	感染防護具4000箱のセットくみ上げ完了
2020年11月7日	リーフレット作成5,500部、ホームページ掲載
2021年3月7日	リーフレット作成1,200部、ホームページ掲載以下団体にリーフレットを5部ずつ配布し広報を依頼 支援団体（37団体）・都道府県看護協会（48団体） 都道府県訪問看護ステーション協議会（49団体） 都道府県介護支援専門員協議会（47団体） 都道府県ヘルパー団体（42団体）
2021年5月18日	リーフレット(巻末資料6)作成2,000部 協力団体（103団体※2021/5/18現在）へ10部ずつ配布
2021年8月6日	事業変更、訪問看護利用者が利用する通所サービス事業所・精神障害者 小児患者の支援を行う事業所へ感染防護具の配布先拡充、特例の為申込兼事前及び事後アンケート回答不要とした
2021年9月30日	申込兼事前アンケート回答フォーム受付終了 株式会社ウェルファンからの出荷終了
2021年10月1日	協力団体（113団体※2021年12月より112団体）の備蓄からのクロネコヤマトを活用し出荷（伝票の記入などの業務はクロネコメンバーズを活用し事務局で実施）および直接受渡の開始（事前事後アンケート回答不要）
2021年11月1日	事後アンケート回答フォーム受付終了
2022年2月8日	感染防護具支援プロジェクト申込兼事前アンケート回答フォーム受付終了 112協力団体に平均2箱の備蓄

時期	内容
2022年2月8日 ~2022年2月24日	全国協力団体の備蓄より、追加申し込みのあった事業所に個別対応し計21箱提供 協力団体から2021年10月1日~2022年2月24日までに計557箱提供
2022年2月23日	追加で予算の残金で物資の検討を打ち合わせ会議で実施 以下を再購入した ・N95マスク6ケース/ケース(100箱入) ・手指消毒用アルコール112ケース/ケース(24本入) ・アルコールホルダー1,120個
2022年2月26日	追加物資を協力団体112団体へウエルファン(株)より発送
2022年3月10日	予算残額で追加物資購入 ・KF94マスク9ケース ・ナーシングマスク17箱) 当財団の訪問看護ST4拠点(都内2カ所、大阪1カ所、愛媛1カ所)へ送付
2022年3月31日	感染防護具支援プロジェクト第1弾終了

## 第2章 事業の詳細

全国への発送は2020年7月1日～2021年9月30日までウエルファンから発送をおこなった。

その後は、保管料代をPPE購入に充てる為、全国の協力団体から各地域へクロネコヤマトを活用し発送し、または、申込者が協力団体に直接受け取りに行くか、協力団体が申込者に配送した。

### 1. 申し込み状況と全国への発送・備蓄数

2020年7月26日～2022年2月24日まで全国に発送した。

全国への発送数は、3,695件であった。その他申し込み対象と異なる施設でのクラスターの発生など特例で発送した数は71件であった(図表1)。全国の発送数の内訳(図表2)は、ウエルファンからの発送数は2,575件で、協力団体からの発送数は1,118件他であった。

特例として、71件申し込み対象以外に配布した。札幌市の特別養護老人ホーム・千葉県のある有料老人ホームでは、クラスターが発生し、感染防護具が品薄で困窮しており配布した。また札幌市の新型コロナウイルス感染症陽性者の在宅療養者の増加に伴いPPEを使用したいとの事で申し込みがあったが、アンケートに答える事が困難だったが45箱提供した。(図表3)。

全国からの受付は2022年2月24日で終了し、最終的に協力団体112拠点で合計232箱備蓄し、地域で活用していただいた(図表4・5)。

図表1 全国への発送数

内訳	個数(4,000箱)
全国への発送数 * 1	3,695
特例の発送数 * 2	71
在庫数 * 3	232
その他	2

図表2 全国への発送数の内訳

全国の発送数の内訳(図表1の※1)	個数(3,695箱)
ウエルファン発送数	2,575
協力団体からの発送数	1,118
特例送付先からの発送数	1
日本訪問看護財団在庫からの発送数	1

図表 3 特例への発送数の内訳

特例の発送数内訳（図表 1 の * 2）	個数（71 箱）
2020 年 11 月 18 日 北海道札幌市 社会福祉法人 前田記念福祉会別養護老人ホームドリームハウス	10
2020 年 12 月 10 日 千葉県我孫子市 「ウェルライフヴィラ我孫子」有料老人ホーム	4
2021 年 6 月 3 日 北海道札幌市 北海道訪問看護ステーション連絡協議会	45
その他	12

## 2. 協力団体の活動状況

2021 年 10 月 1 日より協力団体から地域へ感染防護具をクロネコヤマトを活用し提供した。その提供数は 1,118 件、発送や地域貢献を実施した協力団体数は 103 団体であった(図表 5)。地域貢献した協力団体数は、大阪府、東京都、北海道など緊急事態宣言が出ている都市部が多かった(図表 6)。

図表 4 協力団体から地域貢献数の内訳

協力団体の活動	協力団体数 113
協力団体から地域への感染防護具の提供数	1,118 件
地域貢献した協力団体数 * 4	103 団体

図表 5 地域貢献した主な協力団体と提供数（n=1,118 提供数 / n=103 協力団体数）

図表 4 の * 4 の内訳		個数
大阪府	医療法人ハートフリーやすらぎ	58
東京都	あすか山訪問看護ステーション	55
兵庫県	北須磨訪問看護・リハビリセンター	50
岐阜県	岐阜県看護協会立訪問看護ステーション高山	34
三重県	訪問看護ステーションれんげの里	31
千葉県	訪問看護ステーションビュートゾルフ柏	28
京都府	訪問看護ステーションひなた	26
長野県	長野県訪問看護ステーション連絡協議会	26
沖縄県	ウィル訪問看護ステーション豊見城	26
他 93 協力団体より		757
合計		1,118

### 3. 県別月別申し込み状況

県別申し込み状況は、3,695箇所、大阪府 493件、東京都 427件、兵庫県 349件と全国から申し込みがあった(図表6)月別申し込み数は、2021年8月が最も多く522件、続いて2020年12月(327件)、2021年9月(319件)で、コロナの第2波～第6波の動きに合わせて申し込みがあった。(図表7)

図表6 県別の申込件数 (n=3,695) 数が異なる重複を入れているのか?

都道府県	件数	都道府県	件数	都道府県	件数
北海道	102	石川県	19	岡山県	47
青森県	21	福井県	2	広島県	61
岩手県	16	山梨県	4	山口県	9
宮城県	33	長野県	57	徳島県	18
秋田県	13	岐阜県	123	香川県	11
山形県	4	静岡県	39	愛媛県	34
福島県	39	愛知県	166	高知県	5
茨城県	76	三重県	74	福岡県	104
栃木県	8	滋賀県	33	佐賀県	3
群馬県	2	京都府	156	長崎県	18
埼玉県	122	大阪府	568	熊本県	32
千葉県	173	兵庫県	396	大分県	9
東京都	530	奈良県	63	宮崎県	8
神奈川県	209	和歌山県	19	鹿児島県	96
新潟県	25	鳥取県	21	沖縄県	88
富山県	31	島根県	8	総計	3,695

図表7 月別の申込件数 (n=3,695)

申し込み月	件数
2020年7月	116
2020年8月	172
2020年9月	86
2020年10月	65
2020年11月	229
2020年12月	327
2021年1月	311
2021年2月	214
2021年3月	206

申し込み月	件数
2021年4月	251
2021年5月	301
2021年6月	96
2021年7月	195
2021年8月	522
2021年9月	319
2021年10月	35
2021年11月	7
2021年12月	11
2022年1月	257
2022年2月	247